

# 令和7年度一般財団法人太田市行政管理公社事業報告

太田市行政管理公社は平成13年4月、当時の太田市の外郭団体（国際交流協会、文化振興事業団、スポーツ振興事業団、勤労者福祉サービスセンター、シルバー人材センター、農業振興公社、広域健診センター、社会福祉協議会、土地開発公社）職員の一元管理を行うために任意団体として発足し、合併後の太田市においても同様の組織として運営を続けました。

そして、組織の強化を図るために平成21年4月1日からは一般財団法人太田市行政管理公社となり、市民福祉の向上や快適な居住環境の整備等に寄与することを目的に、公共施設の管理及び運営を受託するなどの諸事業を実施しています。

令和7年度における事業概要（実績）は以下のとおりです。

## （1）公社及び外郭団体の人材管理に関する業務（事業管理課）

事業管理課では主要業務の一つとして、公社及び外郭団体の職員に関する人事の一元管理を行っています。令和7年度の職員数は307人で、そのうち公社本体（事業管理課・行管総務課・花と緑の課）に83人を配置し、在籍出向先8団体（社会福祉協議会、国際交流協会、土地開発公社、シルバー人材センター、勤労者福祉サービスセンター、健診センター、文化スポーツ振興財団、ものづくり研究機構）に224人の職員を配置しました。

外郭団体や市の委託担当部署と密に連携し、事業方針や計画に柔軟に対応し、職員の能力開発と公社の組織強化につながる人材マネジメントを推進しました。

## （2）公社及び外郭団体の人材育成に関する事業（行管総務課）

太田市職員と同等の視点や考え方をもち、市民ニーズの多様化や地域課題に的確に対応できる人材を育成することを目的として、太田市人事課と連携し、階層別研修や特別研修を実施しました。職員の知識・意識の向上を図るとともに、市民サービスの質の向上につながる学びの機会を提供しました。

公社独自の取組として、フレッシュ研修やベテラン職員研修等を企画・運営し、職員の働く意欲や組織への帰属意識の向上を図りました。また、事故防止及び安全意識の向上を図るため、実技型交通安全研修や安全衛生研修を実施し、安全で安心な職場環境づくりに取り組みました。

### (3) 公社及び外郭団体の福利厚生に関する事業（行管総務課）

職員の福利厚生の実施及び健康増進を目的として、病見舞金、出産祝金、結婚祝金等の各種給付事業を実施するとともに、(株)ベネフィットワンが提供する福利厚生サービスを活用し、旅行・レジャー・健康・自己啓発等に係る多様なサービスの提供を通じて、職員の生活支援及び余暇活動の充実を図りました。

生活習慣病予防健診やインフルエンザ予防接種への助成を実施し、職員の健康管理及び疾病予防を支援することで、心身ともに健康に働くことができる環境づくりに努めました。また、メンタルヘルスケアを充実させるため、令和7年度より日本産業カウンセラー協会に委託し、相談体制を強化しました。

### (4) 公園管理業務（花と緑の課）

市内の公園・緑地429箇所、街路樹144路線について、安全で快適な公園等の維持管理に努めました。

こうした中、市民要望1,468件、自主パトロール828件を緊急性、安全性を考慮し、対応処理いたしました。

なお、要望内容と自主パトロールの対応内容と件数は次のとおりです。

・公園等のゴミ、剪定枝等の回収依頼	1,166件
・公園、街路樹等への薬剤散布、毛虫の駆除要望	35件
・樹木の剪定、枯木、倒木の撤去、傾木補強要望	437件
・公園、緑地等の除草剤散布及びグラウンド部分の草刈、芝刈要望	338件
・公園内水道、トイレの給・排水トラブル修理、部品交換	70件
・公園灯、トイレ内照明、時計等の電気関係の修理依頼	44件
・公園遊具、ベンチ、フェンス等備品等交換、修理及び塗装	43件
・公園内遊具、ベンチ等の撤去依頼	4件
・案内看板、注意看板の設置要望	35件
・公園内砂場の砂入替え及びグラウンド整地（土の搬入等）要望	20件
・スズメバチ、カラス等の巣撤去依頼	33件
・その他（動物の死骸撤去、放置自転車回収ほか）	71件
合計	2,296件

※248件は他課及び業者委託

これらの公園・緑地等は、良好な風致や景観をそなえた快適環境をつくり、自然とのふれあいを通じて心身ともに豊かな人間形成に寄与する重要な役割を果たします。

さらに、スポーツ・レクリエーションの場・避難地・避難路・公害・災害の防止緩和など都市防災空間として、安全で快適な都市生活を営むうえで必要不可欠な施設の維持管理に努めました。

また、八王子山公園墓地及び納骨堂は、来園者に安心と快適に利用しやすい施設の維持管理に努めました。

#### (5) 児童館及び放課後児童クラブ管理運営業務（行管総務課）

太田市との業務委託契約に基づき、市内8児童館及び3放課後児童クラブの管理運営について、職員体制24名により地域児童の健全な発達を支援するための環境づくりや、安全で安心な放課後児童の居場所の提供を行いました。

令和7年度の業務実施において、

太田市からの児童館事業収入として94,615,265円、

放課後児童クラブ事業収入として47,234,800円

を人件費及び施設管理費等に支出しました。

#### (6) 養護老人ホーム入所者支援業務（行管総務課）

身の周りのことをある程度行うことができるが、環境上又は経済的理由により自宅での生活が困難な高齢者（原則65歳以上）を対象とする養護老人ホームにおいて、入所者一人ひとりの状況に応じた生活支援を行い、健康で安心して日常生活を送ることができるよう支援しました。

令和7年度において、太田市との業務委託契約に基づき業務を実施し、入所者の生活支援や健康管理、施設運営の安定的な実施に努めました。なお、太田市からの事業収入94,203,125円を職員人件費、入所者生活関連費及び施設管理費等に支出しました。

<入所者数> 39名      <職員体制> 16名

#### (7) 精米事業（行管総務課）

地産地消の一環として、市内で生産した米を市精米センターで精米し、市内の公立幼稚園1園、小学校24校、中学校15校、義務教育学校1校の計41校に新鮮で安全な米飯給食を提供してきました。

令和7年度の事業実施において、18,200人の児童・生徒・教職員に2,229,052食を提供し、事業収入は205,829,302円で、主に玄米の仕入及び米飯の炊飯・配送業務委託費等に支出しました。

##### 【精米スケジュール】

<精米日> 週3日（火・木・金）      <搬入出日> 水曜日

<玄米搬入> 3t/回 × 2回 = 6t

<精米搬出> 炊飯委託業者に搬出  
東毛フーズ（3.5t）、新田製パン（0.5t）、  
尾島製菓（0.9t）

##### 【精米必要量】

<1人当たり1食量> 平均80g

<1日当たり必要量> 80g × 18,200人 = 約1.46t

##### 【年間精米数量】

<令和7年度> 玄米入庫 190t      精米出来高 172t  
米飯納品数量 169t      年度末精米在庫 3t